

# 思いやり・優しさを培い、地域の暮らしや社会福祉への関心を高める

「グループホーム」とはどのような所かを学び、支えを必要としている高齢者との交流や、その高齢者を支える人の仕事を体験するプログラムを実施している。中高生は体験を通じて、命の尊さを知り、思いやり・やさしさが芽生えている。

京都府

社会福祉法人

みねやま福祉会

〒627-0111 京都府京丹後市弥栄町溝谷3581 (グループホームかえで)  
TEL: 0772-65-4111 FAX: 0772-65-4112

## ○法人設立年/昭和27年

## ○法人実施事業

- ①経営施設数合計: 12施設
- ②経営施設・事業【種別毎の数】:
  - 乳児院…1、児童養護施設…1、保育所…2、障害児通園施設(児童デイサービス事業)…2、精神障害者地域生活支援センター…1、特別養護老人ホーム…2、老人短期入所事業…2、老人デイサービス事業…2、在宅介護支援センター…1、老人居宅介護等事業…2、居宅介護支援事業…2
  - 箇所、訪問入浴介護事業…1、身体障害者居宅介護等事業…1、児童居宅介護等事業…1、知的障害者居宅介護等事業…1、認知症対応型老人共同生活援助事業…2、小規模多機能型居宅介護事業…1、子育て短期支援事業…2

## ○法人の理念・経営方針

- <理念>
  - ・創設の理念を尊重し より質の高い福祉サービスの提供
  - ・地域の人々の ころ豊かで安心・安全な暮らしへの貢献
  - ・誇りと夢を持ち 福祉の仕事にまい進できるよう職員の幸福追求
- <サービスの質(品質方針)>
  - ・私達はサービス提供のすべての場面で「管理より生活を」大切にします
  - ・常に正しい情報の把握と提供に努め
  - ・自分が受けたサービスの提供・改善に努めます

## ○取り組みの法人での位置づけ等

社会福祉体験事業は、京丹後市社会福祉協議会の事業計画のもと、「共に生きる力」を考えるきっかけづくりを目的とし、受入事業所として取り組んでいる。

## ○取り組みを実施している施設の概要

- 【施設名】  
グループホームかえで
- 【施設種別及び利用定員】  
認知症対応型共同生活介護事業所 2ユニット(18名)

## ○活動内容

- ◇活動開始年: 平成17年7月
- ◇活動の対象者:
  - 地域の中学生・高校生
- ◇活動の頻度・時間:
  - 年2回 48時間

## 活動実施の背景、実施にいたった理由

グループホームが開設した平成16年に、地域の社会福祉協議会より社会福祉事業の一貫として、体験学習受入の協力依頼があった。その依頼を受けた事をきっかけに、地域密着型福祉事業の発展の為と、職場体験を通して学生たちが望ましい職業感や勤労感を身につけ、生き方を考える機会となればという思いで、翌年より職場体験の受入を実施した。

## 実施内容

学生に実際グループホームに来てもらい、食事の支度・片付け・掃除・散歩・買い物・外出・野菜の収穫など、1日の生活の流れに添って一緒に過ごしてもらい、入居者と職員の関わりや、「グループホーム」とはどのような所かを、体験の中から学んでもらう。受入にあたり事前に予定を組み、施設や学習についての説明、また注意点や心構え等の確認を行う学習を実施した。誰かの支えを必要としている高齢者と交流を深めたり、その高齢者を支える人の仕事を体験するプログラムを組んだ。

## 活動効果(利用者や職員、地域などの反応、影響)

入居者は、学生達とのたくさんのふれあいを、とても大きな喜びとして感じている。共に過ごした時は、皆生き活きと輝いていた。職員は体験学習の受入れを通し、自分自身を見つめ、生き方に対する考えを広げる結果に繋がっている。体験した学生は、身近な地域の福祉活動に接する事により、福祉への関心を高め、ボランティア活動など次への活動に繋がっている。

## 今後の課題及び展開

今後も地域密着型福祉事業の発展に向けて、職場体験学習受入実施を継続していきたい。受入れた学生が、職場体験学習を通して視野を広げ、社会人として必要な資質を考えたり福祉への関心と理解を深めたり出来る様に、教育活動にも協力できる取り組みへと展開していきたいと思う。

## 主な経費や財源及び人員等

- ・取り組みに係わった職員数 14名  
(職種等：介護士)

